

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武高等学校 教員

池田 梨那 さん

「音楽の先生との出会いが教師に
なるきっかけを与えてくれま
した」と話すのは、4月に教師とし
て初めて赴任した雄武高等学校で、
音楽の教科を担当している池田さん。
部活動では吹奏楽部の顧問をつとめ
ています。

特技は2歳半から習い始めたピアノ
で、全国コンクールに3度出場す
るなどその腕前は一流で、幼い頃か
ら鍛錬を重ねた技術が音楽教師であ
る今の仕事にも多に活かされてい
るようです。

「音楽が選択科目となっている高校
もありませんが、雄武高校は必修科目
なので、音楽に苦手意識を持ってい
る生徒でも積極的に参加できるよう
な授業を心掛けています」と、研究
熱心な顔をのぞかせます。また、「生
徒が授業で習った歌を覚えて、くち
ずさんでくれたときにはさすがに
嬉しかった」と音楽教師としてのや

りがいを語る池田さん。
そんな池田さんの趣味は、「気分転換に
なり、リフレッシュにつながる」と
行き先を決めずに出かけるドライブ。海
釣りに興味があり「これから趣味と言
えるようになれば」とアクティブな一
面も。

雄武町でやってみたいことを尋ねると、
「先生どうしの交流はありますが、それ以
外の交流がありませんので、町民の皆さ
んとの関わりを深めていきたいです」と
話してくれました。

顧問をつとめる吹奏楽部では、「部員が
少ないながらも他校の吹奏楽部と合同で
演奏する機会も多く、楽しく活動してい
るので、吹奏楽部への加入をぜひお待ちし
ています」と力を込めてアピールします。

自身が高校3学年のとき、進路実現の
ため大きな力となってくれた音楽の先生。
自分がその立場となった今、音楽を通じ
て生徒と向き合う池田さんの今後の活躍
に期待がふくらみます。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい
自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、
郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわ
せのため、一すこやかに、なごやかに、まめやか
に — 励まし合い、希望と自信をもって、生きが
いある生活につとめ、たしかな未来につながる信条
をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくりま
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくりま
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくりま
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくりま
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となりま

昭和46年3月19日制定

▼町内でアライグマが捕まりました。
アライグマは、農作物被害だけでなく、屋根裏に侵入したり、病気を媒介したりと身近な所でも被害が広がるそうです。遠目だとたぬきと見分けがつきにくいですがアライグマは尻尾のしま模様が特徴的です。見かけた際は役場林務係に連絡を（大辻）

◆編集後記

Editor's note

▼オホーツクサイクリングが38年間の長い歴史に幕を下ろしました。ラストランとなった今回は745人がエントリー、最長212kmの壮大なオホーツクの大自然の中を駆け抜けました。雄武町は大会当初から出発地点として、大勢のサイクリストと関わってきました。この経験は人々の記憶として未永く引き継がれていくでしょう。（池田）